

22 全事研第 1 号  
平成 22 年 4 月 1 日

各都道府県教育委員会教育長 様  
全国市区町村教育委員会教育長 様  
全国公立小・中・特別支援学校長 様  
教 育 関 係 者 様

全国公立小中学校事務職員研究会  
会 長 檜 山 幸 子  
第42回全国公立小中学校事務研究大会  
実行委員長 中 野 貞 昭

## 第42回全国公立小中学校事務研究大会 (徳島大会) の開催について (依頼)

陽春の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本会の研究活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、第42回全国公立小中学校事務研究大会を開催要項のとおり、徳島県徳島市において開催することになりました。

つきましては、この研究大会を盛大かつ実りあるものにしたいと存じますので、貴所属職員の参加につきまして、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

# 第42回全国公立小中学校事務研究大会（徳島大会）

## 開 催 要 項

- 1 大会テーマ 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」  
 — ひろがれ！つながれ！阿波（OUR）ネットワーク —  
 特集テーマ — 地域連携の在り方と学校事務組織 —
- 2 目 的 子どもの「生きる力」をはぐくむことを目指し、社会全体で教育の向上に取り組んでいくことが求められている。学校と家庭・地域をつなぎ、子どもの輝く笑顔と成長のため、学校事務組織の在り方や事務職員の担うべき新たな役割を考え共有する。
- 3 主 催 全国公立小中学校事務職員研究会
- 4 共 催 四国地区公立小・中学校事務職員研究会
- 5 主 管 徳島県公立小中学校事務職員研究会
- 6 後 援 文部科学省 全国都道府県教育長協議会 徳島県 徳島県教育委員会  
 香川県教育委員会 高知県教育委員会 愛媛県教育委員会  
 徳島市 徳島市教育委員会 指定都市教育委員・教育長協議会  
 全国市町村教育委員会連合会 全国都市教育長協議会 全国町村教育長会  
 徳島県市町村教育委員会連合会  
 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 徳島県小学校長会 徳島県中学校長会  
 (社)日本PTA全国協議会 徳島県PTA連合会  
 (社)徳島県教育会 (財)日本教育公務員弘済会 徳島県教育公務員弘済会
- 7 期 日 平成22年7月28日（水）～7月30日（金）

8 日 程

	9 : 30	10 : 30	11 : 30	12 : 30	13 : 30	16 : 30
第1日目 全体会 7月28日(水)	受付	開会式	文部科学省 行政説明	昼食 アトラクション	全体研究会	
第2日目 分科会 7月29日(木)	9:00 9:30 受付	分科会討議		12:30 13:30 昼食	16:30 分科会討議	
第3日目 まとめの会 7月30日(金)	9:00 9:30 受付	10:15 大会報告	11:45 記念講演	12:15 閉会式		

- 9 参 加 者 公立小・中・特別支援学校事務職員 その他学校事務担当職員  
 教育委員会事務局職員および教育関係者等

## 10 研究テーマ及び会場

### 第1日目

全 体 会	会 場	アスティとくしま 多目的ホール 徳島市山城町東浜傍1	(定員2,000名)
-------	-----	-------------------------------	------------

### 第2日目

本部研究分科会 (全事研本部)	「地域との協働による学校づくりと学校事務観の転換」 — 共同実施の新たな展開と事務職員のキャリア形成 —	会 場 アスティとくしま 多目的ホール	(定員 500名)
第1分科会 (近畿地区) 全事研近畿地区委員会	「りれーしよう (Relation)！」 — 仲間をつなぐ、学校をつなぐ、地域をつなぐ —	会 場 パークウエストーンホテル ボールルーム 徳島市南前川町3丁目1-22	(定員 250名) (TEL) 088-624-3333
第2分科会 (香川支部)	「NEXT 学校事務 新しい軌跡を求めて」 — 組織化と連携でつくる香川の学校事務 —	会 場 アスティとくしま 第2特別会議室	(定員 200名)
第3分科会 (愛媛支部)	「学校力を高める学校事務組織を目指して」 — みんなで語ろう、共同実施 —	会 場 徳島県教育会館 小ホール 徳島市北田宮1丁目8-68	(定員 220名) (TEL) 088-633-1511
第4分科会 (高知支部)	「学校事務で繋ぐ」 . . . — 龍馬に学べ 意新・前進・発信 —	会 場 ホテルグランドパレス徳島 グラントルーム 徳島市寺島本町西1丁目60-1	(定員 200名) (TEL) 088-626-1111
第5分科会 (徳島支部)	「進化する未来構想グランドデザイン21—地域と学校をつなぐ事務組織—」 — 顔が見える学校事務 作ってみよう広報紙 (誌) —	会 場 徳島県立総合福祉センター ホール 徳島市中昭和町1丁目2	(定員 230名) (TEL) 088-654-0294
第6分科会 (徳島支部)	「徳島発！教職員とともに考える学校運営組織の見直し」 — 鳴門教育大学との共同研究から学ぶ —	会 場 アスティとくしま 第1特別会議室他	(定員 200名)
第7分科会 (四国地区) 四国地区公立小・中学校 事務職員研究会研究部	「ようこそ [ ] SAIT へ！」 — 伝えあい、語りあう私たちの未来像 —	会 場 ホテルグランドパレス徳島 オークルーム 徳島市寺島本町西1丁目60-1	(定員 200名) (TEL) 088-626-1111

### 第3日目

ま と め の 会	会 場	アスティとくしま 多目的ホール	(定員2,000名)
-----------	-----	-----------------	------------

## 11 文部科学省行政説明

(文部科学省)

## 12 全 体 研 究 会 (共同実施フォーラム)

「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」  
— 共同実施の新たな展開 —

(全事研本部)

## 13 大 会 報 告

(全事研本部)

## 14 記 念 講 演

演題「人は誰でも主役になれる」  
横 石 知 二 氏

株式会社いろどり代表取締役社長

## 15 大 会 参 加 費

5,000円

# 第42回全国公立小中学校事務研究大会（徳島大会）

## 研究概要

### 1 大会テーマとそのねらい

#### 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」

このテーマは、「第7次研究中期計画」において、第41回（平成21年度）から第45回（平成25年度）までの全国研究大会の大会テーマとして全事研が設定したもので、第6次研究中期計画からの継続テーマです。これはいつの時代でも変わらない学校事務の目的を表しており、子どもを全面に出したテーマです。日々成長する子どもたち自身が持つ、育ちゆく力、伸びようとする気持ちを、周囲の大人の一人として支援し、より豊かな学びと生活の場として学校の教育条件を整えていく仕事を展開していきたいという願いを込めたものです。

今、これまで以上に教育に注目が集まっています。「コンクリートから人へ」のキャッチフレーズのもと、子ども手当や高校無償化といった目玉政策をはじめ、教員免許更新制度や全国学力・学習状況調査の見直しなど、教育政策の大転換が、今まさに行われようとしています。

このような中、昨年3月末には、学校教育法施行規則改正により、小中学校にも事務長を置くことができるようになり、大きな節目の年となりました。

また、平成22年度教職員定数改善における事務職員定数の充実については、最終的に政府予算案では昨年度と同じ73人の改善数が示され、教員の事務負担軽減には事務職員定数の改善が有効であるという私たちの主張が社会に理解されつつあります。来年度以降の教職員定数改善について今後とも、より広く、より強く、より確実に、私たちの存在意義を理解いただき、支持されるよう努力を重ねていかなければなりません。

事務職員配置の目的は、未来を担う子どもたちが明るく、楽しい学校生活を送り、次世代を担う基礎的かつ確実な学力と、その生涯を生き抜く力を身につけるよう、自らの職務を通じて様々な教育条件の整備を図り、支援することにあります。このためには、事務職員を中心とした学校事務組織を充実させ、学校運営組織を整備し、教員の事務負担を軽減することできめ細かな教育活動の実現につなげていく必要があります。それぞれの地域事情に差異はあるものの、共同実施組織には学校マネジメントへの深い関わりを求められるようになってくるでしょう。定数増を有効に活用した共同実施、とりわけ全県での共同実施の取り組みが増えつつある今、事務職員の存在や役割が間違いなくクローズアップされてきています。

今回の特集テーマは「地域連携の在り方と学校事務組織」です。今までの学校と地域の関わりについて問い直し、学校力を高め、子どもにとって意味のある地域連携の在り方とはどのようなものなのか、地域の範囲を含め、その役割や機能、組織について考えるとともに、そこに関わる学校事務組織はどのような機能を持ち合わせ、どのような役割を担っていくことがふさわしいのか、次の三つの課題を整理しながら考えたいと思います。

- (1) 地域住民が学校を支援する取組と学校事務組織の在り方
- (2) カリキュラムづくりと学校事務組織
- (3) 学校と地域の連携を支えるための学校支援組織と学校事務組織の在り方

「第7次研究中期計画」の2年次にあたる今大会は、徳島県徳島市で開催します。四国地区としては第36回高知大会以来の開催で、徳島支部としては2度目の大会主管となります。実行委員会では四国地区の全面的な協力のもと、数年にわたって開催に向けた準備にあたってきました。

サブテーマ「ひろがれ！つながれ！阿波（OUR）ネットワーク」には、全国の仲間と心ゆくまで語り合い、ネットワークを広げつなげていきたいという実行委員会の大きな期待が込められています。「踊らにゃそんそん語らにゃそんそん 体がおどる 心がおどる 阿波会議」で、あなたのネットワークもきっと広がることでしょう。熱い徳島でお待ちしています。

## 2 全体研究会（大会1日目）

（共同実施フォーラム）

テーマ 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」

～共同実施の新たな展開～

平成18年に改正された教育基本法では、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が盛り込まれ、「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力を努めるべきこと」が規定されました。共同実施が誕生して早10年、これまでも様々な共同実施の研究や取組が全国各地で盛んに進められてきました。

しかし、新しい教育の理念のもと、今、学校・家庭・地域の連携における事務職員の役割や、それらをつなぎ広げる学校事務組織の在り方について問い直し、新しい視点での共同実施を考える必要があるのではないのでしょうか。

今大会の全体研究会では、これまでに行われてきた共同実施についての流れや様々な提言を整理するとともに、全国の状況や実践を的確に把握し、地区学校事務室を含めたこれからの共同実施の在り方や方向性について探っていきたいと考えます。

今大会の全体研究会は以下の構成で行います。

### オリエンテーション

今大会全体のねらいと仕組み、全体研究会のねらいについて説明します。

### 基調報告

過去に行われた様々な共同実施に関する調査から得られたデータの分析結果と全事研本部の共同実施についての考え方を報告し、現在の共同実施の形態、役割、課題を浮き彫りにします。

### 実践報告

共同実施の実践から得られた成果と課題について全国各地から報告していただきます。

### 講義

研究者から共同実施の現状と課題の整理、学校組織運営の課題解決に向けた共同実施の在り方についてお話していただきます。

## 3 分科会テーマと概要（大会2日目）

大会2日目の全日を分科会に充てています。第7次研究中期計画の2年目、それぞれに積み重ねた特色ある研究成果の報告と討議が展開されます。

### 本部研究分科会

本部研究部を中心に進めてきた特集テーマに基づく継続的な研究の提案発表を行います。

第7次研究中期計画の2年次にあたる今大会では、これまでの学校と地域との連携を問い直し、地域連携の在り方について、学校観、学校事務観の転換を促すとともに、地域連携における事務職員の役割・機能、学校事務組織の在り方について考えます。

### 第1～7分科会

今大会では、開催地区である四国地区から香川支部、愛媛支部、高知支部、四国地区公立小・中学校学校事務職員研究会研究部にそれぞれ1分科会を担当していただくとともに、地元徳島支部からは二つの分科会を担当していただきます。そして近畿地区からは今大会のために特別に結成されたプロジェクト「全事研近畿地区委員会」のチームが登場します。

各分科会では、協働・連携、キャリア形成、学校組織運営、学校事務組織、共同実施などの多様な観点から、特集テーマに沿った内容に関する研究討議がなされ、それぞれ特色があり工夫を凝らした分科会運営が展開されます。どうぞご期待ください。

※各分科会の提案概要は次ページ以降をご覧ください。

## 本部研究分科会

(全事研本部)

## 「地域との協働による学校づくりと学校事務観の転換」

— 共同実施の新たな展開と事務職員のキャリア形成 —

### 1 研究テーマ設定の理由

教育の諸課題を解決する糸口として、学校・家庭・地域の相互の連携・協力のもと、社会全体で教育の向上に取り組んでいくことが求められています。その連携のなかで、地域コミュニティの核として学校が果たすべき新たな役割・機能と新たな学校事務観、事務職員の在り方を考えます。

### 2 提案発表の骨子

これまでの学校と地域の連携を問い直し、学校と地域の協働による新たな学校づくりを展望するなかで、必要となる学校事務観の転換と共同実施の新たな展開、事務職員の意識・行動改革と事務長制を踏まえたキャリアデザインについて提案します。

### 3 分科会運営の形態

プレゼンテーションを利用した提案を行い、討議の柱に従って、参加者の皆様との研究協議を予定しています。

### 4 分科会討議の柱

(1) 地域との協働による学校づくりと共同実施の新たな展開について

(2) 学校事務観の転換と事務職員のキャリア形成について

### 5 参加者へのお願い

これまでの概念にとらわれず、新しい学校に相応しい学校事務を創り出す気概を参加者一人一人が持ち、共に実践に繋げることができるよう研究協議を進めていきたいと思えます。参加者の皆様の積極的なご意見を期待します。

## 第1分科会

(近畿地区)

全事研近畿地区委員会

## 「りれーしよう (Relation)！」

— 仲間をつなぐ、学校をつなぐ、地域をつなぐ —

### 1 研究テーマ設定の理由

これからの学校は、学校と保護者、そして地域がより有機的に結びつかなければいけません。子どもたちの豊かな育ちを支えていくために私たち事務職員が、何をなすべきかについて「つなぐ」というキーワードから迫ります。

### 2 提案発表の骨子

これからの事務職員の役割を考えるため、①学校の中をつなぐ、仲間をつなぐ ②学校をつなぐ、地域をつなぐ の2つのポイントから提案します。学校財務や共同実施、小中連携などの近畿の様々な実践から教育をつないでみたいと思えます。

### 3 分科会運営の形態

- ・シンポジウム1 学校の中をつなぐ、仲間をつなぐ
- ・シンポジウム2 学校をつなぐ 地域をつなぐ
- ・意見交流 りれーしよう (Relation)!

### 4 分科会討議の柱

(1) 学校経営への参画

(2) 世代交代

(3) 共同実施

(4) 地域との連携

### 5 参加者へのお願い

学校事務の仕事はおもしろくて、とてもやりがいのあるものです。近畿地区の熱い想いを参加者のみなさんと共有しましょう。

## 第2分科会

(香川支部)

## 「NEXT 学校事務 新しい軌跡を求めて」

— 組織化と連携でつくる香川の学校事務 —

### 1 研究テーマ設定の理由

夢に向かってチャレンジする学校事務をめざし、教育により深く関われる事務職員として「変わる」ことに挑戦しています。今まで積み重ねてきたものを糧に、学校事務の「新しい軌跡」を求めて、次のステップになるよう繋げ抜けていきたいと考えています。

### 2 提案発表の骨子

香川県では、平成12年に発刊された長期計画書「学校事務21世紀の見取り図-KAGAWA-」をもとに、第1次・第2次と中期的な研究計画を策定し研究を進めています。今、学校の主体性と教育力の向上を図る事務処理体制や教員の事務負担軽減が求められる中、新しい事務組織のあり方や新たな学校事務領域への対応が課題となっています。これらの課題解決に向けて、組織化と連携を図るために『職務内容』『研修』『職制』の観点から、また、新しい学校事務の実現に向けて、システム化と連携で進める『情報管理』『事務改善』について実践例を含めて提案します。

### 3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる提案発表、並びにグループ討議による意見交換や情報交換を行います。

### 4 分科会討議の柱

(1) 新しい学校事務組織のあり方と、組織化と連携を進める手立てについて

(2) 新たな事務領域へ対応する、学校事務のシステム化と連携について

### 5 参加者へのお願い

香川の研究内容やこれからの学校事務についての積極的なご意見と、各地の現状報告や実践事例の紹介をお願いいたします。

## 第3分科会

(愛媛支部)

## 「学校力を高める学校事務組織を目指して」

— みんなで語ろう、共同実施 —

### 1 研究テーマ設定の理由

学校力とは、「人間力を豊かに育て、生き生きと活気あふれる学校づくりのための総合力」と考えます。この学校力を高めるには、一校一人の配置が多い事務職員においては、共同実施により連携を強化することで、学校に質の高い学校事務を恒常的に提供できる組織的な活動を行うことが必要であると考え、設定しました。

### 2 提案発表の骨子

愛媛県における共同実施への取組の変遷を報告した上で、学校事務組織（野村共同事務室）の実践研究を発表し、成果と課題を提示します。また、組織マネジメントによる共同事務室運営の改善を図るために、経営案・活動評価・評価シート（組織・個人）の活用の実践例を紹介し、作成体験をしていただきます。

### 3 分科会運営の形態

午前：研究発表、提案及び評価表等の作成のため、スクール形式

午後（前半）：分科会討議……円形座談会方式

午後（後半）：講義……スクール形式

### 4 分科会討議の柱

テーマ「学校力を高める学校事務組織を目指して」に沿って、情報を交換し相互理解を図りたい。

(1) 全国の共同実施の状況や事務職員制度について

(2) 事務職員の学校への貢献（学校経営への参画や児童生徒の支援等）について

(3) 学校事務組織（共同事務室）の評価を通じた改善のあり方について

### 5 参加者へのお願い

学校事務組織の改善の提案を行うので、自分自身の意見や感想を素直な気持ちで話をしていただきたい。

## 第4分科会

(高知支部)

## 「学校事務で繋ぐ」

— 龍馬に学べ 意新・前進・発信 —

### 1 研究テーマ設定の理由

学校の教育力を高めるための基盤となる学校事務。その事務を掌るのは専門職員である私たち事務職員です。私たちは、第3の教育改革後の新たなステージでの学校や地域で、今まで習得してきた専門的な知識に加え、新たに求められている組織マネジメント能力を養い、それを最大限発揮していくことが職としての使命であると捉えています。「教職員」「学校内外」「関係機関」「地域」などいろいろな人を巻き込み、情報を共有し連携・協働しながら教育に関わっているものを繋ぐことで、学校事務のしくみを創造して教育力アップに繋げていきたいと考えています。

### 2 提案発表の骨子

私たちは、高知県の学校事務に責任を持ち、公教育に職として貢献したいという思いを持ちながら事務職員の役割や、その役割を果たすために必要な方策を考えてきました。今までの取組から私たちは、新たなステージの学校に必要な学校事務を展望し、そのなかで事務職員としての専門性が発揮できる分野（職務）は何か、そしてそれらを学校や地域で果たすために必要な学校事務の執行体制を提案します。

### 3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる発表と提案及びディスカッション

### 4 分科会討議の柱

- (1) 新たなステージで事務職員だからこそできること、やらなければならないことについて
- (2) 学校事務の執行体制について

### 5 参加者へのお願い

高知県は龍馬の故郷です。この分科会では、今までの枠組みにとらわれない発想で次々と新しいことを創造し実現していった龍馬に学び、意識を新たにして(リ・フレイミングの発想)学校事務を共に考えていきましょう。

## 第5分科会

(徳島支部)

## 「進化する未来構想ランドデザイン21ー地域と学校をつなぐ事務組織ー」

— 顔が見える学校事務 作ってみよう広報紙 (誌) —

### 1 研究テーマ設定の理由

私たちは全事研に先駆けランドデザインを策定しました。『学校事務ランドデザイン21 Ver.2』を具現化し、地域との連携・協働による新しい学校づくりに向けた研究提案を行います。

研究過程において、地域と学校をつなぐひとつの方法として広報活動に焦点を当て、事務職員の存在意義を広く社会に向けてPRすることも含め、学校事務組織としてどのように地域連携に関わっていくべきか考えてみました。

### 2 提案発表の骨子

本県では平成18年度から「学校事務のグループ化と事務室長制度」が実施されています。学校・家庭・地域・行政をつなぎ、ひろげ、事務職員がトータルプロデューサーとして学校経営の中核的役割を担っていくためには、学校事務組織の機能強化を図る必要があります。学校教育法施行規則改正による事務長法制化を受け、本県の事務職員制度を展望します。

### 3 分科会運営の形態

- (1) 午前 提案発表及びパネルディスカッション
- (2) 午後 講演及び広報紙(誌)作り体験

### 4 分科会討議の柱

- (1) 学校事務組織の制度設計(職責と権限)について
- (2) 地域連携の窓口としての効果的な情報発信の方法について

### 5 参加者へのお願い

「県・事・研とくしま」HP (<http://tokujimuken.web.infoseek.co.jp/>) から『学校事務ランドデザイン21 Ver.2』を印刷してご一読ください。学校事務の未来について熱く語り合しましょう。

## 第 6 分科会

(徳島支部)

## 「徳島発！教職員とともに考える学校運営組織の見直し」

— 鳴門教育大学との共同研究から学ぶ —

### 1 研究テーマ設定の理由

今、学校は、組織としてのあり方を全面的に見直す必要があります。教員、事務職員がそれぞれ本来為すべき職務は何なのかを明確にし、教員は可能な限り、教育に専念できる状況を作り出すことが不可欠です。徳島県では、平成15年度に事務指針である「学校事務グランドデザイン21」を策定し、さらに、平成20年度に「Ver.2」を新たに策定しました。全事務職員に配付し意識改革に努めています。また、平成18年度から学校経営の活性化について大学研究者と共同研究を行っています。しかし、事務職員だけの取り組みには限界があるので、教員との共同研究を行い、学校組織の問題点を探り、解決に向けた取り組みを実践します。

### 2 提案発表の骨子

大学研究者との共同研究では教員の多忙に着目し、学校現場の実態を探るべく、平成20年度教職員にアンケート調査を実施しました。その分析結果やその後の教員との共同研究から、教員との協働による学校経営の活性化について提案します。

### 3 分科会運営の形態

午前の部 全体会                      午後の部 座談形式の討論会

地元市町の4名の教育長を座長に迎え、それぞれの教育長が提案する「マニフェスト」を基調とし、学校経営の活性化の方策について討議します。

### 4 分科会討議の柱

- (1) 事務職員の組織化による学校経営の活性化に関する研究報告書から見えてくる学校改革
- (2) 「マニフェスト」をもとに学校経営の活性化の方策を得る

### 5 参加者へのお願い

事前に「学校事務グランドデザイン21 Ver.2」を是非ご覧ください。

「県・事・研とくしま」HP (<http://tokujimuken.web.infoseek.co.jp/>)

## 第 7 分科会

(四国地区)

## 「ようこそ S A I T へ！」

四国地区公立小・中学校  
事務職員研究会研究部

— 伝えあい、語りあう私たちの未来像 —

### 1 研究テーマ設定の理由

私たち四国地区公立小・中学校事務職員研究会研究部（以下「四事研研究部」）は年数回の研究部会を継続的に行っています。研究部会で話し合った各県の現状や課題を理解し、それを基に事務職員及び学校事務組織等の未来像を提案します。

### 2 提案発表の骨子

私たち四事研研究部は「四国はひとつ」という合い言葉の下、4県にわたる広域型の学校事務制度及び学校事務組織についての研究を行ってきました。その中で各県の持ち味を活かし、今後、さらに必要になるとと思われる個人の資質の向上、組織の充実・強化等について話し合いを続けています。今回、四事研研究部が描く、事務職員及び学校事務組織等の未来像について発表を行います。

### 3 分科会運営の形態

提案発表を行った後、ワールド・カフェ方式で参加者とともに気軽に意見交換・情報交換を行います。

### 4 分科会討議の柱

- (1) 学校事務組織と職務内容について
- (2) 任用と研修制度のあり方について
- (3) 地域連携・異校種間連携について

### 5 参加者へのお願い

「アイデアは自分だけのものではなく共有の財産である。」という認識の下、参加者のみなさまと意見交換・情報交換やディスカッションを多く行いたいと思います。



## ◇全事研加入のご案内

全事研は、学校事務の研究・研修の場です。未加入の方（団体）は、手続きをお願いします。

◎全事研加入に関する問い合わせ先

全国公立小中学校学校事務職員研究会 組織部長 池田慎太郎

所属校名 横浜市立大道中学校 所在地 〒236-0035 神奈川県横浜市金沢区大道1丁目85-1

(TEL 045-781-2457・FAX 045-783-9719)

## 実行委員会からのお知らせとお願い

### ■ 参加申し込みについて

本大会は、Webによる申し込み（大会参加・宿泊・弁当・航空・バス）を原則とさせていただきます。

※宿泊・弁当・航空及びバスの申し込みは、近畿日本ツーリスト(株)との旅行契約になります。

○大会ホームページ [http://kenjiken-tokushima.jp/zenkoku\\_2010/](http://kenjiken-tokushima.jp/zenkoku_2010/)

Webでの申し込みができない場合のみ、FAXによる申し込みを受け付けます。

参加分科会・宿泊・航空及びバスは申し込み受付順ですが、Web申し込みを優先させていただきます。FAXによる申し込みの場合の分科会の処理は、受付期間終了日以降に処理しますので、ご希望の分科会に参加できない場合もあります。

又、希望の分科会に定員総数を上回る参加申し込みがあった場合は、本部研究分科会に参加していただきます。あらかじめ、ご了承ください。

### 1 受付期間 平成22年5月10日（月）～ 平成22年6月9日（水）

※ 大会当日の参加受付を行います。

### 2 大会参加の取り消し（宿泊・弁当・航空・バスの変更等は以下の①②を参照）

参加申し込み後は、理由の如何に関わらず、大会参加取り消し及び参加費の返金はできません。

後日、研究集録を発送いたします。（送料着払い）

①Webで申し込まれた方は受付期間中はWebで、受付期間を過ぎた場合はEメールかFAXで手続きをしてください。電話による変更・取消は受付いたしません。

②変更・取消にて生じた差額は、大会終了後に取消料・振込手数料を差し引いて返金いたします。

取消日	21日前 まで	20日～8日前 まで	7日～2日前 まで	前 日	当 日 (旅行開始前)	当 日 (旅行開始後)
宿 泊	無 料	20%	30%	40%	50% (12:00迄)	100%
弁 当	無 料	無 料	無 料	無料(12:00迄)	100%	100%
航 空	無 料	20%	30%	40%	50%	100%
バ ス	無 料	20%	30%	40%	50%	100%

### 3 参加金等の送金 最寄りの金融機関より、次の口座に振り込みをお願いします。

《振込先》 三菱東京UFJ銀行 千代田支店

普通預金口座 2564090 近畿日本ツーリスト株式会社

《振込期限》 平成22年6月18日（金）までに、振り込んでください。

※クレジットカードでのお支払いも可能です。（Webの案内をご覧ください。）

※振込手数料は、各自でご負担願います。

### 4 その他

① 手話通訳の希望、車椅子で参加される方は、大会申し込みの際にお知らせください。詳細は後日、Eメール又はFAXにて連絡させていただきます。

② 申し込みにあたっての個人情報については、本大会のみに利用させていただきます。

### ■ 研究集録の引き換え

1 大会期間中、「アスティとくしま1階受付」で引換券と「研究集録」を引き換えます。但し、第2日目からの参加者（アスティとくしま以外の分科会場）で、あらかじめ希望する方には分科会場にて引き換えます。

- 2 当日不参加の方は、あらかじめ当日参加される方に引換券を預けていただき、代理受領をお願いします。  
受け取りがない場合は、後日、送料着払いで発送します。
- 3 資料参加の方は、大会参加の方に代理受領していただくか、後日、送料着払いで発送します。

#### ■ 昼食について

第1日目・第2日目の弁当を1食1,000円（お茶付き）で斡旋します。参加申し込みの際に、注文してください。弁当引き換えは、当日会場にて引換券と引き換えに、13:30まで行います。

※歩いて15分程度の地域に飲食店がありますが、昼食時間が60分しかないので、昼食（弁当）を申し込まれることをお勧めします。

#### ■ 宿泊・交通について

本大会では参加申し込みの際に、宿泊等の受付を行います。詳しくは12ページの○Webによる申し込み方法（大会参加・宿泊・弁当・航空・バス）をご覧ください。

①宿泊施設一覧は15、16ページを参照してください。詳細についてはWebでご覧いただけます。

1泊朝食付きの料金（税・サービス料込み）が基本です。

②シングルルーム以外で申し込まれる場合は、同室希望の方は名前も記入してください。

③FAXで申し込まれた場合、ご希望のホテルが満員に達した時は、他のホテルへの配宿を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

④チェックインは原則として15:00から、チェックアウトは10:00となります。それ以外の場合は、追加料金が必要となることがあります。

全体会・分科会・まとめの会会場は、おおむね徳島駅から車で約15分以内の所にありますが、会場付近行きの路線バスは便数が少ないのでタクシーの乗り合わせが便利かと思えます。（タクシーを利用した場合の運賃は約1,200円です。）又、大会参加申し込み時の結果により、路線バスの増便を考えています。

※宿泊・弁当・航空及びバスの申し込みは、近畿日本ツーリスト(株)との旅行契約になります。

#### ■ 領収書について

領収書を希望される方は、大会終了後に送付させていただきます。EメールかFAXにて近畿日本ツーリスト徳島支店までご連絡ください。

#### ■ 駐車場について

会場の駐車台数には限りがあります。アスティとくしま以外の会場の駐車台数は少ないので公共交通機関のご利用をお勧めします。交通アクセスは案内図でご確認ください。

会 場	駐車可能台数	駐 車 料 金
アスティとくしま	534台	1日 200円（先払い）

#### ■ 環境配慮について

本大会は環境に配慮して運営いたしますので、クールビズでご参加ください。また斡旋したお弁当以外のごみは各自でお持ち帰りください。

#### ■ 録音等について

文部科学省行政説明及び記念講演の録音、録画、写真撮影は、一切行わないでください。

#### ■ 問い合わせ

◇ 大会全般に関すること

第42回全国公立小中学校事務研究大会 徳島大会実行委員会 事務局長

〒779-3124 徳島市国府町中61-1 徳島市国府小学校 佐藤信夫

T E L : 088-642-1013 F A X : 088-642-1342

◇ 参加申し込み・宿泊・弁当・航空・バスに関すること

〒770-0841 徳島市八百屋町1-14（三井生命徳島ビル内3階）

近畿日本ツーリスト（株）徳島支店（担当 榎本・今里・山田）

T E L : 088-622-0985 F A X : 088-625-4887

営業時間 平日9:30~17:30（土日祝は定休日です。）

## ☆☆☆ 大会参加申し込み方法 ☆☆☆

○ Webによる申し込み方法 (大会参加・宿泊・弁当・航空・バス)

大会ホームページにアクセス

[http://kenjiken-tokushima.jp/zenkoku\\_2010/](http://kenjiken-tokushima.jp/zenkoku_2010/)

画面上の[全国大会参加申し込み]  
ボタンをクリックする

ここから、近畿日本ツーリストの本大会専用ページに移動します。

お申し込み方法の  
[オンライン申し込み(変更・取消)]  
ボタンをクリックする

申し込み画面へ進みます。

[初めての方はここをクリック]  
をクリックする  
個人情報を登録し、送信

個人情報を登録してください。(Eメールアドレスが必要です)  
※分科会、宿泊等の関係で参加者全員の登録が必要です。  
※登録した情報は本大会でのみに利用させていただきます。

登録番号・パスワードの通知画面  
続いて申し込みメニューが  
[次の登録へ]で順番に表示される  
ので必要な項目を申し込み、  
[次へ]をクリックしていく

登録番号とパスワードが通知されます。  
※事前に申し込みご希望(大会参加・分科会・宿泊・交通・弁当)  
を整理しておいてください。  
※定数(員)の関係でご希望に沿えない場合もございます。  
あらかじめご了承ください。(空き状況の確認ができます)

申込内容確認の最終表示  
[申込内容確認メールを希望する]  
をクリックし、[ログアウト]

支払方法は、銀行送金(手数料お客様ご負担)、または  
クレジットカードでの支払いのどちらかを選択してください。  
支払方法を入力すると、申し込み内容確認画面になります。  
ここで申し込み内容をご確認ください。  
[戻る]で修正ができます。  
現時点での申し込み内容がメールで送信されます。  
(確認メールを希望されない方は、この画面を印刷してください。)

参加費等の振込

銀行送金希望の方は、6月18日(金)までに、下記口座へ振込を  
お願いします。お名前の前に**必ず登録番号をご記入**ください。  
三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通預金口座 2564090  
近畿日本ツーリスト株式会社

振込確認メールの返信

※振込日に関わらず、**申し込み締切後の返信**となります。  
システムの都合上、ご了承ください。

メールに記載のURLにアクセス  
集録引換券・分科会券・  
宿泊券等の印刷

※振り込み確認メールに記載されているURLにアクセスし、  
券類をダウンロード・印刷し、大会当日にご持参ください。  
券類に記載いたします場所にて、係員にご提出ください。

○FAXによる申し込み方法（大会参加・宿泊・弁当・航空・バス）

17ページのFAX専用大会申込書に必要事項を記入し、送信してください。FAXで申し込みをした後、近畿日本ツーリスト（株）徳島支店より請求書が郵送されますので、内容を確認していただき、参加費等の振り込みをお願いします。振り込み確認後、参加券等をお送りします。

会場等のご案内

1 会場までのアクセス

- JRを利用される方 新幹線（在来線） 岡山 - 高松 - 徳島
- 高速バスを利用される方 東京 名古屋 京都 大阪 神戸 広島 から出ています。
- 高速道路を利用される方 神戸市垂水 - 明石海峡大橋・大鳴門橋 - 鳴門 - 徳島  
岡山 - 瀬戸大橋 - 坂出 - 高松 - 鳴門 - 徳島
- 空路を利用される方 羽田空港 名古屋（中部）空港 福岡空港 からの便があります。

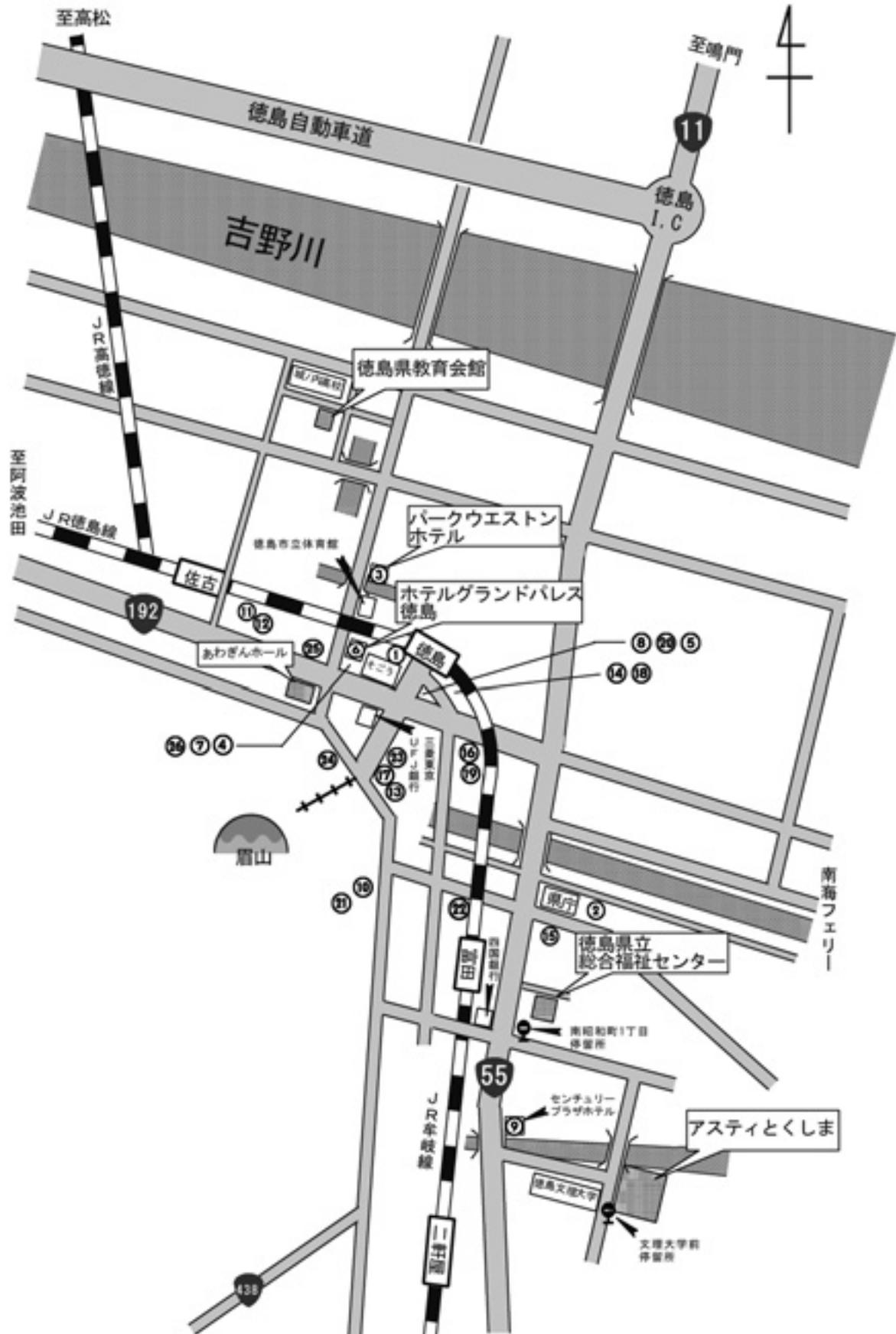
2 分科会一覧

全体会	アスティとくしま 多目的ホール		
分科会	会場名	会場案内	地図
本部	アスティとくしま 多目的ホール	徳島駅から 徳島市営バス（文理大学行）約20分 200円 【文理大学前】下車徒歩 約3分	A (P14)
2 (香川)	アスティとくしま 第2特別会議室	徳島駅から タクシー 約15分 約1,200円	
6 (徳島)	アスティとくしま 第1特別会議室	※第6分科会は、午後から第4・5会議室での分散会となります。	
3 (愛媛)	徳島県教育会館 小ホール	徳島駅から タクシー 約15分 約1,200円	
4 (高知)	ホテルグランドパレス徳島 グランドルーム	徳島駅から 徒歩 約4分	
7 (四国)	ホテルグランドパレス徳島 オークルーム		
1 (近畿)	パークウエスタンホテル ボールルーム	徳島駅から 徒歩 約10分	
5 (徳島)	徳島県立総合福祉センター ホール	徳島駅から 徳島市営バス（文理大学行）約15分 200円 【南昭和町1丁目】下車徒歩 約5分 徳島駅から タクシー 約12分 約1,000円	

※各会場とも近くに食事のできる店が少ないので、弁当を申し込まれることをお勧めします。

会場・ホテルの案内図 地図A

※宿泊のご案内(15・16ページ)のホテルの位置は、申込記号の数字で表示  
 (例 ホテルクレメント徳島 ①)



## 宿泊のご案内

表示料金は、1泊朝食付き税サービス料込みのお一人様あたりの料金です。

※朝食不要の場合でも同じ料金となります。

ホテル名	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	徳島駅までのアクセス	全体会場までのアクセス	全体会場までの距離
ホテルクレメント徳島	1-ア	シングル	10,500円	0分	車15分	2.7km
	1-イ	ツイン	9,000円			
	1-ウ	ツイン1名利用	15,000円			
徳島グランヴィリオホテル	2-ア	シングル	9,500円	車10分	車10分	1.4km
	2-イ	ツイン	7,500円			
	2-ウ	ツイン1名利用	12,000円			
パークウエストン	3-ア	シングル	10,000円	徒歩10分	車15分	3.1km
	3-イ	ツイン	9,000円			
	3-ウ	ツイン1名利用	11,000円			
徳島東急イン	4-ア	シングル	10,000円	徒歩3分	車15分	2.6km
	4-イ	ツイン	8,000円			
	4-ウ	ツイン1名利用	12,600円			
阿波観光ホテル	5-ア	シングル	10,500円	徒歩2分	車15分	2.5km
	5-イ	ツイン	9,450円			
	5-ウ	ツイン1名利用	14,700円			
ホテルグランドパレス徳島	6-ア	シングル	10,000円	徒歩4分	車15分	2.8km
	6-イ	ツイン	9,000円			
	6-ウ	ツイン1名利用	11,000円			
アグネスホテル徳島	7-ア	シングル	10,000円	徒歩3分	車15分	2.8km
	7-イ	ツイン	9,000円			
	7-ウ	ツイン1名利用	11,000円			
ホテルサンルート徳島	8-ア	シングル	9,975円	徒歩1分	車15分	2.5km
	8-イ	ツイン	8,400円			
	8-ウ	ツイン1名利用	12,495円			
センチュリープラザホテル	9-ア	シングル	8,800円	車15分	徒歩5分	0.9km
	9-イ	ツイン	6,800円			
	9-ウ	ツイン1名利用	10,800円			
徳島ワシントンホテルプラザ	10-ア	シングル	9,450円	徒歩15分	車15分	2.2km
	10-イ	ツイン	9,000円			
	10-ウ	ツイン1名利用	10,500円			
サンシャイン徳島アネックス	11-ア	シングル	9,000円	徒歩15分	車20分	3.2km
ホテルサンシャイン徳島	12-ア	シングル	8,300円	徒歩15分	車20分	3.2km
アルファホテル徳島	13-ア	シングル	8,400円	徒歩10分	車10分	2.3km
	13-イ	ツイン	6,900円			
	13-ウ	ツイン1名利用	12,800円			
徳島駅前第一ホテル	14-ア	シングル	6,660円	徒歩3分	車15分	2.4km
徳島県庁前第一ホテル	15-ア	シングル	6,030円	車10分	車5分	1.5km
	15-イ	ツイン	5,550円			
	15-ウ	ツイン1名利用	7,030円			
東横イン徳島駅前	16-ア	シングル	6,300円	徒歩3分	車15分	2.3km
	16-イ	ツイン	4,200円			
	16-ウ	ツイン1名利用	8,400円			
東横イン徳島駅眉山口	17-ア	シングル	6,090円	徒歩10分	車15分	2.3km
	17-イ	ツイン	4,095円			
	17-ウ	ツイン1名利用	8,190円			
ホテルアストリア	18-ア	シングル	8,925円	徒歩3分	車15分	2.3km
	18-イ	ツイン	7,875円			
	18-ウ	ツイン1名利用	8,925円			
ホテル千秋閣	19-ア	シングル	9,450円	徒歩10分	車15分	2.2km
	19-イ	ツイン	9,450円			
	19-ウ	ツイン1名利用	10,500円			
昴宿よしの	20-ア	1室1名利用	10,500円	徒歩2分	車15分	2.5km
	20-イ	1室2名利用	9,450円			
	20-ウ	1室3名利用	8,400円			

徳島グランドホテル偕楽園	21-ア	1室1名利用	11,550円	車5分	車15分	2.5km
	21-イ	1室2名利用	8,400円			
	21-ウ	1室3名利用	7,875円			
ホテル白水園	22-ア	1室1名利用	9,450円	車5分	車10分	2.0km
	22-イ	1室2名利用	8,400円			
	22-ウ	1室3名利用	7,875円			
剣山ホテル	23-ア	シングル	6,500円	徒歩10分	車15分	2.5km
	23-イ	ツイン	6,000円			
	23-ウ	ツイン1名利用	8,000円			
ビジネスホテル近藤	24-ア	1室1名利用	7,000円	徒歩10分	車15分	2.5km
	24-イ	1室2名利用	6,000円			
ホテル大崎	25-ア	1室1名利用	6,500円	徒歩5分	車15分	2.8km
	25-イ	1室2名利用	6,000円			
	25-ウ	ツイン1名利用	6,500円			
ありの道	26-ア	シングル	8,400円	徒歩3分	車15分	2.8km
	26-イ	ツイン	7,875円			
	26-ウ	ツイン1名利用	8,925円			

## 航空券のご案内

下記の便をご利用の本大会ご参加者に限り、東京⇄徳島間の航空券のセット割引運賃を設定しております。

ご希望の搭乗日・時間帯をご確認の上、申込記号にてお申し込みください。

※宿泊とセットでの販売となりますので、宿泊もあわせてお申し込みください。

(料金は Web 申込画面または当社へご確認ください。)

利用日	便名	発空港・時間		着空港・時間		申込記号
7月27日(火)	JAL1437	羽田空港	15:00	徳島空港	16:15	AH-1
	JAL1439		16:30		17:45	AH-2
	JAL1443		18:30		19:45	AH-3
7月28日(水)	JAL1431		07:20		08:40	AH-4
7月30日(金)	JAL1436	徳島空港	14:45	羽田空港	15:55	AT-1
	JAL1440		17:00		18:10	AT-2
	JAL1442		18:40		19:50	AT-3
7月31日(土)	JAL1432		09:25		10:35	AT-4

※上記スケジュールは4月現在のものです。各便の運行および出発到着時間は、変更になる場合がございます。

※お申し込みは、1名様より申し受けます。

※各便5名以上の特別割引運賃を適用いたしますので、お申込者が5名未満の場合は、普通または特割運賃の案内をさせていただきます。その場合は、事前に連絡をいたします。

## 大会専用臨時バスのご案内

下記のとおり、公共交通機関が、混み合うと予想される区間等に臨時バスを運行いたします。

往復とも予約制といたしますので、ご希望の便をご確認の上、申込記号にてお申し込みください。

利用日	便名	発場所・時間		着場所・時間		申込記号	料金
7月27日(火)	大阪1号	大阪駅	15:00	徳島駅	18:00頃	BO-1	3,500円
	大阪2号		17:00		20:00頃	BO-2	3,500円
7月28日(水)	大阪3号	大阪駅	07:00	アスティ とくしま	10:00頃	BO-3	3,500円
	徳島1号	徳島空港	09:15		10:00頃	BT-1	1,500円
7月30日(金)	徳島1号	アスティ とくしま	13:00	徳島空港	14:00頃	BA-1	1,500円
	大阪1号		13:00		大阪駅	16:00頃	BA-2

※特典…大会開催日は、アスティとくしまへ(から)直行します。

※事前申込者数で台数、車種の設定をいたします。申込者数が所定の人員に満たない場合は、運行中止となる場合がございますので、ご了承ください。その場合は、事前に連絡をいたします。



F A X 088-625-4887 6/9(水)締切  
(近畿日本ツーリスト 徳島支店宛)

# 第42回全国公立小中学校事務研究大会 F A X専用大会参加申込書 ( 枚中 枚)

兼 宿泊・弁当・航空・バス申込書 申込日 月 日

旅行手配などの為に必要な範囲内の運送・宿泊機関、保険会社などへのデータ提供について同意のうえ、申込みます。

都道府県	フリガナ			フリガナ	
	学校名 (所属名)			申込者	
フリガナ				研究集録 受取場所	<input type="checkbox"/> 全体会場 <input type="checkbox"/> 分科会場
住所 (回答先)	〒 -				
	TEL	( )	-	FAX	( ) -
参加希望 分科会	第 1 希 望	第 2 希 望	第 3 希 望	集録のみ希望	

※希望分科会名は、本部研究分科会は「本部」、第1分科会は「1」(以下同様)と記入してください。  
※集録のみ希望される方は、送料着払いにて送付いたします。

宿 泊	7月27日(火)	7月28日(水)	7月29日(木)	7月30日(金)	同 室 者 名	同室者学校名
第1希望	記号	記号	記号	記号		
第2希望	記号	記号	記号	記号		

昼 食	7月28日(水)	7月29日(木)	大会参加券など 受領代表者名	
	要・不要	要・不要		

交 通	7月27日(火)	7月28日(水)	7月30日(金)	7月31日(土)
航 空 券	記号	記号	記号	記号
臨時バス	記号	記号	記号	

連絡事項	<input type="checkbox"/> 手話通訳を希望	<input type="checkbox"/> 車椅子を使用
	<input type="checkbox"/> そ の 他 ( )	

■その他交通機関のご利用について 全体会場(アスティとくしま)は、JR徳島駅から約3kmあります。(車で約15分)  
タクシーでの移動が比較的便利です。(約1,200円)  
次の調査の結果により、1日目と3日目の往復については、路線バスの増便を図ります。  
↓予定で結構ですので、ご記入ください。

第1日目	往路	<input type="checkbox"/> 路線バスを利用 <input type="checkbox"/> 大会臨時バスを利用 <input type="checkbox"/> タクシーを利用	<input type="checkbox"/> 自家用車で参加 <input type="checkbox"/> 便乗にて参加
	復路	<input type="checkbox"/> 路線バスを利用 <input type="checkbox"/> タクシーを利用	
第3日目	往路	<input type="checkbox"/> 路線バスを利用 <input type="checkbox"/> タクシーを利用	<input type="checkbox"/> 自家用車で参加 <input type="checkbox"/> 便乗にて参加
	復路	<input type="checkbox"/> 路線バスを利用 <input type="checkbox"/> 大会臨時バスを利用 <input type="checkbox"/> タクシーを利用	

- 1 受領代表者は、大会参加者に限ります。
- 2 個人参加の場合は、代表者=申込者となります。
- 3 大会参加券・各種利用券は、代表の方宛にまとめて送付します。
- 4 請求書は、各参加者毎に費用明細が記入されます。(送金は極力まとめてください。)
- 5 代表者が無記入の場合は、任意で選ばせていただきます。
- 6 希望分科会が定員を上回った場合、他の分科会へ参加いただくこととなります。



